

個別事業(取組)評価

事業No,	46	施策の柱への位置付け	柱⑧ 生涯学習の推進等による教育的風土づくり	
事業名称	新図書館等整備事業		担当課	新図書館整備課
			当初予算額(千円)	132,777(2月補正)
			補正後予算額(千円)	-
			決算額(千円)	107,723

		当初計画	年度末点検・評価
①	現状(課題)とその要因	【現状】 高度情報化社会を迎え、図書館に求められる役割が多様化・専門化する中、県立図書館と高知市民図書館本館を新しい時代にふさわしい施設として整備することが重要な課題になっている。 このため、点字図書館、こども科学館(仮称)と併せて、追手前小学校敷地に複合施設として一体的に整備する取組を進めている。	ア 正確に把握していたか (Yes <input checked="" type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/>) ◆ 高知県立図書館 ・ 建築年度：昭和48年 ・ 収蔵能力(計画)：約30万冊 ・ 蔵書冊数(H23.3.31現在)：約64万冊 ◆ 高知市立市民図書館本館 ・ 建築年度：昭和42年(新館は平成3年) ・ 収蔵能力(計画)：24万冊 ・ 蔵書冊数(H23.3.31現在)：約42.1万冊
		【要因】 いずれの施設も狭隘化・老朽化が進み、新しいサービスの展開が困難な状況にある。	イ 十分に特定していたか (Yes <input checked="" type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/>) 両施設とも図書資料の収蔵能力を大幅に超えており、かつ、老朽化が著しい。また、耐震対策等の課題も有している。
②	目標(Outcome)	◆ 新図書館等複合施設の整備に係る基本計画の作成、基本設計(建築・展示)、追手前小学校敷地の地質調査を平成23年度中に完了させる。	ウ 達成可能で具体的な目標を設定していたか (Yes <input checked="" type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/>) 合併特例債の適用期限である平成26年度内の竣工のためには、本年度内に基本設計を完了させ、平成24年度に実施設計を行い、平成25年度に建設工事に着手する必要があることから、目標は妥当なものであると判断している。
		【検証(比較)方法】 ◆ 新図書館等複合施設整備基本計画 ◆ 新図書館等複合施設等基本設計書 ◆ こども科学館展示基本設計書 ◆ 新図書館等複合施設等建設工事に伴う地質調査報告書	エ 目標は達成されたか (Yes <input checked="" type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/>) ◆ 新図書館等複合施設整備基本計画 (H23.7.12 県教育委員会で決定) ◆ 新図書館等複合施設等基本設計書 (H24.3.28 完了検査・合格) ◆ こども科学館展示基本設計書 (H24.3.29 完了検査・合格) ◆ 新図書館等複合施設等建設工事に伴う地質調査報告書 (H24.3.21 完了検査・合格)
③	実施内容(Input・Output)	◆ 新図書館等複合施設整備基本計画を県市共同で作成(4月～6月) ◆ 新図書館等複合施設等基本設計を業務委託により実施(7月～3月) ◆ こども科学館展示基本設計を業務委託により実施(7月～3月) ◆ 新図書館等複合施設等建設工事に伴う地質調査を業務委託により実施(11月～3月)	オ 計画通り実施されたか (Yes <input checked="" type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/>) ◆ 新図書館等複合施設整備基本計画の決定(7月12日) ◆ 新図書館等複合施設等基本設計委託業務 ・ 7月22日 募集開始(公募型プロポーザル) ・ 9月6日 審査委員会において候補者選定 ・ 9月29日 契約締結 ・ 3月28日 完了検査実施(合格) ◆ こども科学館展示基本設計委託業務 ・ 7月22日 募集開始(公募型プロポーザル) ・ 9月8日 審査委員会において候補者選定 ・ 9月29日 契約締結 ・ 3月29日 完了検査実施(合格) ◆ 新図書館等複合施設等建設工事に伴う地質調査委託業務 ・ 11月24日 指名通知(指名競争入札) ・ 12月5日 入札 ・ 12月13日 契約締結 ・ 3月21日 完了検査実施(合格)

総合評価と今後の方向	目標達成度 B 「No」を選択した項目 <input type="checkbox"/>	【今後の方向】 ◆ 次のステージである、新図書館等複合施設等実施設計及びこども科学館展示実施設計を業務委託により実施 【総合評価】 ほぼ予定通りに進捗・完了し、当初の目的を達成することができた。 【今後の方向】 なお、3月31日に南海トラフの地震モデル検討会が、高知市における震度と津波高の予測を震度7(従前:震度6強)、津波高14.7m(従前:9.7m)と発表した。しかし、構造設計の見直しに必要な地震動の波形等のデータについては公表されておらず、今後、情報収集に努め、どういった見直しが必要か検討を行う。 ◆ 新図書館情報システム等基本設計を業務委託により実施
	【総合評価】 ほぼ予定通りに進捗・完了し、当初の目的を達成することができた。	